

## 「2014年第1回 JAWA 会員講習会」を開催

2014年4月17日  
東京・五反田「スタンダード会議室」



当振興会 JAWA 事業部の主催による会員講習会「2014年第1回 JAWA 会員講習会」を4月17日、東京・五反田のスタンダード会議室五反田店5階で開催致しました。当日は会員講師及び役員を含め JAWA 会員 94 社中 72 社・99 名が参加し、自動車用軽合金製ホイール試験協議会 (JWTC) の意義と各種活動内容や JAWA 推奨強度試験設定、また特別テーマとして「タイヤバルブについて」並びに「アルミホイール用ボルト・ナットについて」を講習致しました。

JAWA 会員講習会は毎年春と秋に実施している、会員社に参加義務を持たせた講習会で、JAWA の活動や VIA、JAWA 品質認定証等に関する知識を深め、アルミホイールのさらなる品質向上と「安心・安全」に表されるアフターマーケットでの信頼性のさらなる向上を目的としています。

2014 年春の講習会では、斯波真澄 JAWA 事業部部会長の挨拶並びに 2013 年度 JWTC サーベイランステスト不合格品の製品名公表を行った後に、三枝英治副部会長による「JAWA 事業部第 42 期事業計画と進捗状況」について報告が行われ、第 1 部講習に入りました。

第 1 部では (一財) 日本車両検査協会東京検査所主任検査員の船生渉氏による「VIA (目的・内容・手続等)、設備審査について」、JWTC サーベイランステスト WG 委員長の生松伸彦氏による「サーベイランステストとアルミホイールの表示について」、JWTC 技術委員長の田中裕久氏による「ホイール試験条件について」、JAWA インナーリム強度試験方法検討 WG 元委員の稲本孝司氏による「JAWA 推奨強度試験設定 (経緯・目的・内容等) について」の 4 つの講習が行われました。

また第 2 部では、太平洋工業 (株) バルブ事業部技術部部長の山本雅彦氏を講師に招き「タイヤバルブについて」と題した講習を行った他、過去の講習が好評だったことを受けて協永産業 (株) 国内部営業課次長の植田洋史氏に再度講師をお願いし、「アルミホイール用ボルト・ナットについて」と題した講習を行いました。

なお、2014 年第 2 回の JAWA 会員講習会は本年 11 月頃の開催を予定しています。



斯波真澄 JAWA 事業部部会長



三枝英治 JAWA 事業部副部会長



船生渉 (一財) 日本車両検査協会東京検査所主任検査員



生松伸彦 JWTC サーベイランステストWG委員長



田中裕久 JWTC 技術委員長



稲本孝司元 JAWA インナーリム強度試験方法検討WG委員



山本雅彦太平洋工業 (株) バルブ事業部技術部部長



植田洋史協永産業 (株) 国内部営業課次長



## 2014 インタープロトシリーズ 第1戦（富士）にNAPAC会員4社 及び事務局がブース出展

4月20日（日）／富士スピードウェイ



4月20日（日）に富士スピードウェイ（FSW）で決勝が行われた2014インタープロトシリーズ（IPS）

の第1戦に、当振興会会員の（株）アクレ、（株）エイチ・ピー・アイ、小倉クラッチ（株）、ブリッド（株）、並びに事務局がブース出展しました。

IPSは元レーシングドライバーの関谷正徳氏が創設した、オリジナルの同乗マシンをジェントルマン（アマチュア）並びにプロドライバーがシェアして2名1組のチーム体制で競うレースカテゴリーで、今年はFSWで全4戦が行われる予定です。また、今年もスーパーカーの同乗体験やプレゼントじゃんけん抽選会等のイベントを併催し、モータースポーツファンとその家族、友人・知人も楽しめるイベントとしての認知拡大に昨年以上に力を入れていくもようです。

FSWのAパドックにブース出展した参加会員社並びに事務局では、決勝当日の厳しい花冷えの中、来場者に最新のスポーティングパーツをアピールした他、当日の併催レース等を精力的に視察し、モータースポーツトレンドの情報収集もを行いました。

●ブース出展は株式会社アクレ、株式会社エイチ・ピー・アイ、小倉クラッチ株式会社、ブリッド株式会社、事務局



●スーパーカー同乗体験コーナー



●プレゼントじゃんけん大会風景

### ASEA 理事らが 8Beat 第1戦表彰式 のプレゼンターに



優勝トロフィーを手渡すASEA事業部・人見理事（エイチ・ピー・アイ社長）



レース終了後の公道走行車検風景

4月20日はT.C.A（チューニングカルチャーアソシエーション）の主催による86及びBRZのJAF公認シリーズ「8Beat」の第1戦も行われ、当振興会がT.C.Aの後援団体となっていることもあり急遽、ASEA事業部理事らが表彰式のプレゼンターを務めました。

また、ASEA事業部会員社である（株）エイチ・ピー・アイの平賀健史様が同レースの車検員を務めていることもあり、主催者のご厚意により、レース終了後の公道走行車検を見学させて頂きました。